



# 骨折治療用の骨製スクリュー

内尾 祐司(医学部)

本研究に関連する特許

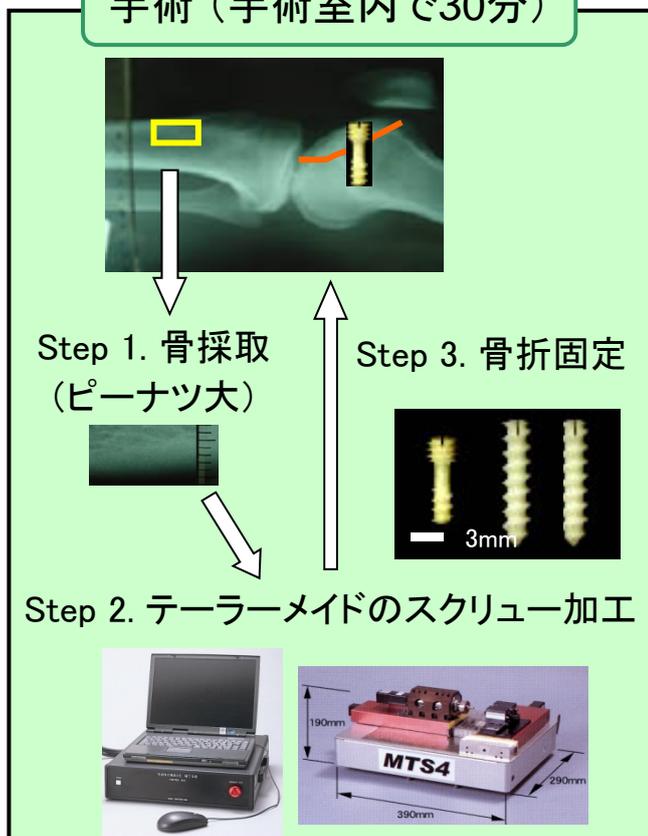
- 1) 特許第4747236号
- 2) 特許第4737595号
- 3) 特許第4288322号

## 【概要】

従来の骨折手術では、金属製スクリューで骨折を固定し、2回目の手術で金属を取り出していた。

本手術では、日本が誇る精密加工装置を世界にさきがけて医療応用し、患者自身の骨で骨折を固定する。手術室でテーラーメイド加工したスクリューを使うので、手術精度が高く、取り出し手術は要らない。

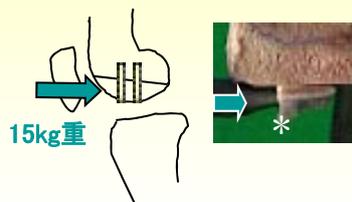
## 手術（手術室内で30分）



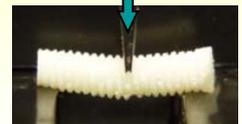
## 骨製スクリューの優位性

1) 十分な初期強度

2) 衝撃吸収

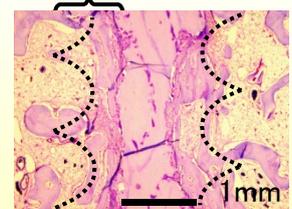
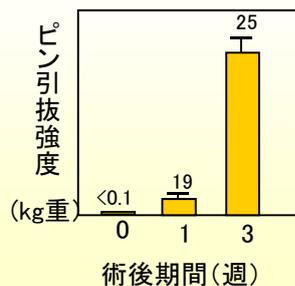


スクリュー(直径3mm, 2本)安定  
周囲の骨が圧壊(\*)



3) 手術後強度増加

4) 生きた骨に置換



## 【応用例】

- ・テーラーメイド医療材料によって骨関節を再生する。
- ・スポーツ・事故・災害の後遺症を減らす。

## 【研究シーズに関するお問い合わせ先】

島根大学 地域未来協創本部 地域医学共同研究部門

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町223-8

電話: 0853-20-2912 FAX: 0853-20-2913 電子メール: cmrc@med.shimane-u.ac.jp